



■ 株主のみなさまへ

第148期 中間報告書

平成27年4月1日から9月30日まで

エンシュウ株式会社



CONTENTS ● 目 次

株主のみなさまへ	2
事業の概況	3
中間連結財務諸表	5
トピックス	7
株式の状況	9
会社の概況	10

経営理念

売ってよろこび、
買ってよろこび、
作ってよろこび、
一生懸命につとめ
共生共栄を旨とする



本社及び高塚工場



浜北工場

TOP MESSAGE ● 株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当中間連結期間における我が国経済は、中国経済減速の影響を受け
る中、原油安や政府の経済対策により景気は堅調に推移いたしました。一方で
世界経済は、欧米は引き続き堅調に推移いたしましたが、中国経済の減速が
鮮明となり、他の新興国においても景気に対する懸念が強まるなど、先行き不
透明感が増しております。

このような情勢の中、当社グループは中国をはじめとしたアジア諸国や欧米
への拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に取り組んでまい
りました。

以上の結果、売上高は、工作機械関連事業部門及び輸送機器関連事業部門
ともに減少したことにより12,166百万円(前年同期同比19.9%減)となりました。

営業利益につきましては、前年度下期に大きな赤字を計上し、通期での赤字
決算を余儀なくされましたが、損益は着実に改善しており、今上期は営業利益
65百万円を確保しております。

当社グループといたしましては、安定した経営基盤の確立を目指して、引き
続き下期も損益改善に努め、通期での黒字回復に向け、全社一丸となって取り
組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援と
ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、148期の中間配当につきましては、株主の皆様には誠に申し訳なく存
じますが、財務状態が十分でなく無配とさせていただくことといたしました。

平成27年12月

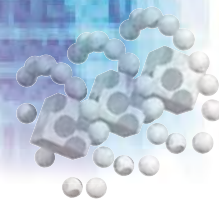


代表取締役社長

土屋隆史

REVIEW OF OPERATIONS ● 事業の概況

平成27年4月1日から平成27年9月30日に至る当社グループ第148期中間連結期間の事業の概況をご報告申し上げます。



● 工作機械・レーザー事業部門

当中間連結期間における工作機械業界(日工会)の受注総額は7,560億円となり前年同期に比べ0.7%減少いたしました。内需は3,171億円(前年同期比28%増)と設備投資促進税制の効果もあり増加傾向にあります。外需は4,389億円(前年同期比15%減)と特に中国経済減速の影響で減少しております。

このような情勢の中、工作機械事業の売上につきましては、欧米、アセアン等は引き続き堅調に推移しましたが、中国向けの主力システム商品が減少したことにより、前年同期より大幅に減少いたしました。営業利益につきましては、昨年度下期の赤字から黒字に回復いたしました。

以上の結果、工作機械関連事業部門の売上高は7,002百万円(前年同期比27.7%減)営業利益は205百万円(前年同期比53.5%減)となりました。

工作機械・レーザー事業部におきましては、国内市場だけでなく今後もグローバル市場へさらに発信し続けてまいります。自動車関連産業に限らず、あらゆる市場に対し、汎用機からターンキーシステムまで顧客ニーズにマッチした新しい製品とサービスを、海外子会社と連携を取りながら提案してまいります。

また、11月26、27日には、本社ショールームを一新しエンシュウマシンフェア2015を開催いたしました。



▲シリンダーヘッドライン



▲テーラードブランク溶接システム

これを機に国内市場に向けてエンシュウのシステムマシンラインナップ及び技術サービスを提案し、工作機械・レーザーの拡販にいつそう力を入れてまいります。

● 輸送機器事業部門

当中間連結期間におきましては、ベトナム現地法人の生産が軌道に乗り始め、損益は着実に改善しましたが、国内において主力製品であります大型二輪車用、バギー車用エンジン部品及び自動車関連部品の生産が減少する中で、新規取込を推進しましたが売上高は前年同期を下回りました。営業損益につきましては、全体の売上高の減少により営業損失となりました。

以上の結果、輸送機器関連事業部門の売上高は5,096百万円(前年同期比6.7%減)、営業損失は196百万円(前年同期は営業損失238百万円)となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、営業力強化による新規部品取入れを拡大させるとともに、生産性向上を柱とするプロジェクトを基軸に全方位からの製造力強化・利益拡大活動に取り組んでまいります。また引き続き日本国内と海外製造子会社であるENSHU VIETNAM.,Ltd.との、ものづくりにおける最適生産体制を構築することにより、収益体質強化に取り組んでまいります。



▲ENSHU VIETNAM 工場



▲DC casting機

INTERIM CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS 中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(平成27年9月30日現在)

(単位 百万円)

項 目	金 額	項 目	金 額
●資産の部●		●負債の部●	
流 動 資 産	16,485	流 動 負 債	12,725
現金及び預金	1,775	支払手形及び買掛金	4,766
受取手形及び売掛金	5,437	短期借入金	5,419
電子記録債権	1,316	未払法人税等	44
商品及び製品	3,232	賞与引当金	337
仕掛品	3,080	その他	2,158
原材料及び貯蔵品	1,140	固 定 負 債	11,817
その他	510	長期借入金	6,489
貸倒引当金	△6	退職給付に係る負債	3,178
固 定 資 産	15,721	役員退職慰労引当金	15
有形固定資産	15,086	資産除去債務	293
機械装置及び運搬具	4,263	その他	1,841
土地	7,387	負 債 合 計	24,543
その他	3,435	●純資産の部●	
無形固定資産	227	株 主 資 本	3,999
投資その他の資産	407	資本金	4,640
その他	492	資本剰余金	1,230
貸倒引当金	△84	利益剰余金	△1,805
資 産 合 計	32,206	自己株式	△65
		その他の包括利益累計額	3,663
		純 資 産 合 計	7,663
		負 債 純 資 産 合 計	32,206

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書(要旨)

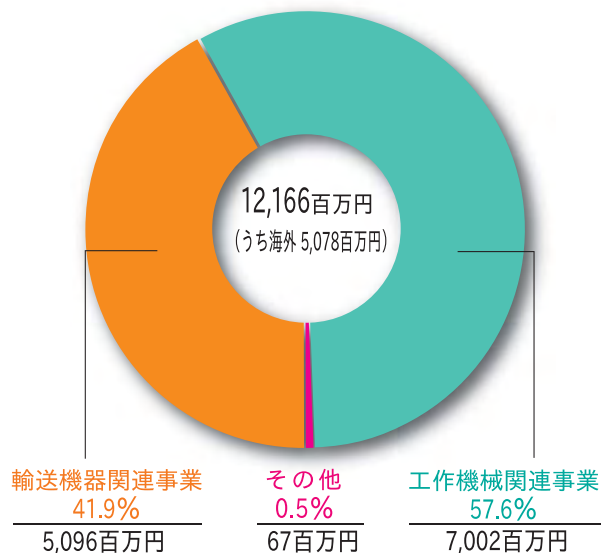
自平成27年4月1日
至平成27年9月30日

(単位 百万円)

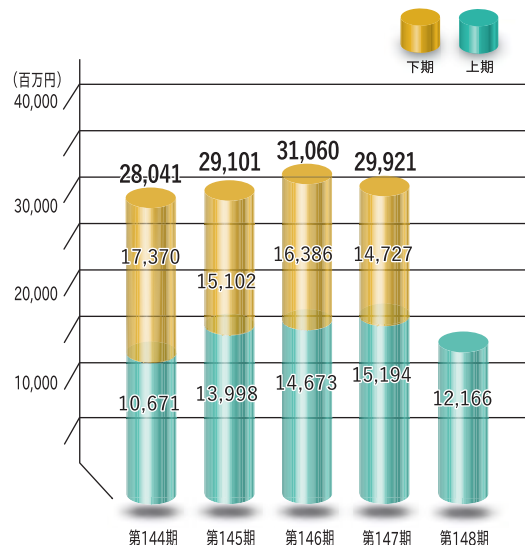
項目	金額
売上高	12,166
売上原価	10,572
売上総利益	1,594
販売費及び一般管理費	1,529
営業利益	65
営業外収益	45
営業外費用	219
経常損失(△)	△108
特別利益	2
特別損失	0
税金等調整中間純損失(△)	△106
法人税、住民税及び事業税	33
法人税等調整額	11
中間純損失(△)	△151

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高



売上高の推移



中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

自平成27年4月1日
至平成27年9月30日

(単位 百万円)

項目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,652
現金及び現金同等物の期首残高	3,427
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,775

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 工作機械・レーザー事業

■ CIMT 2015 中国国際工作機械展覧会に出展



2015年4月、中国北京で開催された「CIMT2015」に出展いたしました。

今回は出展社数1544社、来場者は13万人と昨年のJIMTOFと比較して、倍の出展者数、来場者数はほぼ同数と、世界最大級規模の展示会に至っており、中国における工作機械への認知度、関心が高まっている傾向を示しております。弊社としてはJIMTOF2014において好評であった、【Easy Automation】をコンセプトとしたGE30VeとJE30sHを搬送装置で組み合わせたコンパクトで機能的なシステムラインの展示を行いました。弊社が最も得意とする分野であり、多くの方々に興味を持って頂きました。また、展示会初日に代理店会を開催し、貢献度の高かった代理店12社を表彰いたしました。今後も中国市場において更なる受注活動の強化に努めてまいります。

■ EMO MILANO 2015(ミラノ・エモショー) に出展

2015年10月、イタリアで開催された「EMO Milano 2015」に出展いたしました。

昨年JIMTOF2014で発表したWE30Ve 並びに、新たなオプション搭載追加として2APC仕様を展示いたしました。その他にもGE480H 主軸20,000rpm仕様、ピストンオーバル加工機EP-Oを出展し、今後欧州市場にも多様な商品を提供出来ることをアピールすることにより、多くの有力な引合を頂きました。

また、ファイバーレーザーを搭載した機械は複数の顧客より精密部品溶接用設備として受注を獲得することが出来、市場より高い評価を頂けるようになりました。



■ メカトロテックジャパン2015に出展

10月21～24日、メカトロテックジャパン(MECT2015)がポートメッセなごやで開催され、国内初出展の立形マシニングセンタWE30Ve・2APC仕様と立形マシニングセンタGE15Veの加工実演を行いました。

それぞれのマシンは、コンパクトながらクラスを超える高い基本性能を持ち合わせ、多くのお客様から高い評価を頂きました。

■ マシンフェアー2015

本社1階をショールームとして改装し、本年11月26・27日にマシンフェアーを開催いたしました。

多くのお客様に会場にいただき、実際に機械を見て頂くとともに、今後も様々な企画を開催しながら、お客様の生産性向上に貢献できるよう努めます。



▲WE30Ve・2APC仕様

■ 輸送機器事業

■ 新ラインの生産スタート・ENSHU VIETNAMの生産増強

国内においては、昨年より立ち上げてまいりましたウォータービークル用クランクケースやバギー用ミッション、クランクケースの生産がスタートいたしました。自動車関連においても、自社製の最新小型マシニングセンタで構成した新ラインも順調に立ち上がり、お客様の高いニーズにお応えしています。

ベトナムにおいては、ベトナム国内向けの生産の他、現在日本国内で生産している製品の移管を順次実施していく予定です。今後は更に日本とベトナムの連携を強化し、グローバルな事業展開を進めてまいります。



▲自動車カムハウジング加工ライン



▲ボディシリンダー加工ライン

■ 株式の総数・資本金

発行可能株式総数	150,000,000株
1単元の株式数	1,000株
発行済株式の総数	63,534,546株 (自己株式 439,790株を含む)
資本金	4,640,850,000円

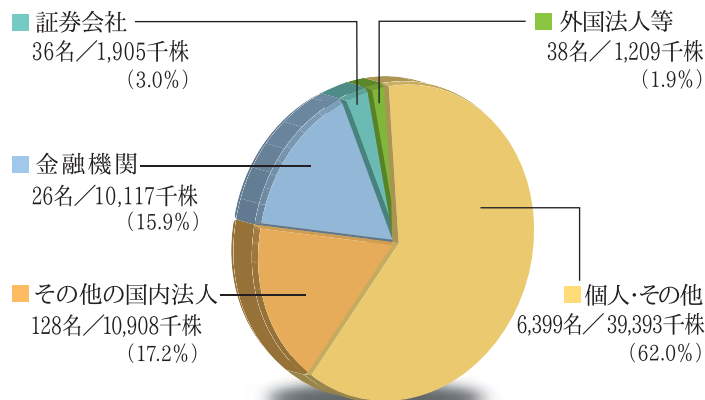
■ 大株主

ヤマハ発動機株式会社	6,457千株 (10.23%)
エンシュウ取引先持株会	5,666千株 (8.98%)
角田博	2,350千株 (3.72%)
浜松ホトニクス株式会社	2,000千株 (3.16%)
株式会社みずほ銀行	1,572千株 (2.49%)
みずほ信託銀行株式会社	1,455千株 (2.30%)
株式会社りそな銀行	1,414千株 (2.24%)
エンシュウ従業員持株会	883千株 (1.39%)
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	846千株 (1.34%)
明治安田生命保険相互会社	595千株 (0.94%)

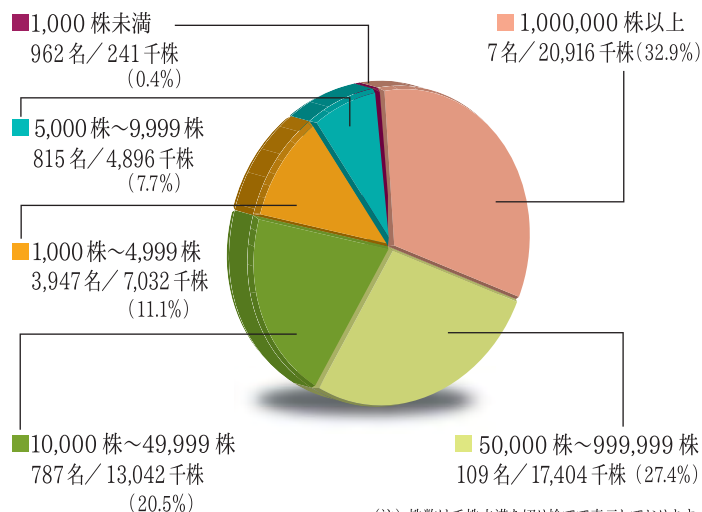
(注) 比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

■ 株主の構成

所有者別株式分布状況 合計: 6,627名 / 63,534千株



所有株数別分布状況 合計: 6,627名 / 63,534千株



(注) 株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

COMPANY PROFILE ● 会社の概況



商号	エンシュウ株式会社（英文 ENSHU Limited）
設立	大正9年2月5日
資本金	46億4,085万円
発行済株式総数	63,534,546株
株主数	6,627名
従業員数	1,030名（連結）
生産品目	工作機械、輸送機器関連部品 半導体レーザー加工機

■ 事業所

本社及び工場 〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888 電話 053-447-2111(代)

浜北工場 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話 053-588-0211(代)

■ 営業部・支店

営業部 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅788 電話 053-588-4771(代)

東京支店 〒140-0011 東京都品川区東大井4-13-15（スターハイツ）
電話 03-5479-1671(代)

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-43（ファサード江坂ビル）
電話 06-6338-2471(代)

サービスステーション / 金沢・広島・九州

■ 海外拠点

ENSHU (USA) CORPORATION	(アメリカ・シカゴ)
ENSHU GmbH	(ドイツ・フランクフルト郊外)
ENSHU (Thailand) Limited	(タイ・バンコク)
BANGKOK ENSHU MACHINERY Co.,Ltd.	(タイ・バンコク)
PT.ENSHU INDONESIA	(インドネシア・ジャカルタ)
ENSHU (QINGDAO) LIMITED	(中国・青島)
ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD.	(中国・青島)
ENSHU (QINGDAO) Limited Suzhoa branch office	(中国・蘇州)
ENSHU VIETNAM Co.,Ltd.	(ベトナム・ハノイ)

■ 役員

(平成27年9月30日現在)

代表取締役社長	土屋隆史
常務取締役	山下晴央
取締役	富田敏弘
取締役	鈴木敦士
取締役	勝井真
取締役	勝倉宏和
社外取締役	岡部比呂男
常勤監査役	中村泰之
監査役	中村和夫
監査役	石塚尚
監査役	嶋津忠彦

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当の基準日

(期末配当) 3月31日

(中間配当) 9月30日

定時株主総会 毎年6月下旬

なお、定時株主総会において権利を行使することができる株主は、毎年3月31日最終の株主名簿に記録された議決権を有する株主となります。

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

公告方法 電子公告 (<http://www.enshu.co.jp/koukoku/>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の上場 東京証券取引所市場第一部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更・株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券は取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

単元未満株式(1～999株)を 保有されている株主のみなさまへ

単元未満株式は
市場における自由な売買ができません。

単元未満株式(1株から999株)を保有されている株主のみなさまからの、単元未満株式の買取請求をお受けしております。手数料はかかりません。

当社株主名簿管理人・特別口座管理機関
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
にお問合せください。
0120-288-324 (フリーダイヤル)

【ご注意】

証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引の証券会社等を通じてお手続きをしていただくようになりますので、株主様のお取引の証券会社等にお問合せください。



ホームページのご案内

当社はインターネット上で最新の情報を皆様に提供しております。

ホームページアドレス <http://www.enshu.co.jp>